



←五井南部地区  
埋立計画：275 万坪  
着手予定：昭和36年度

←五井市原地区  
埋立計画：188 万坪  
埋立土量：2 412万m<sup>3</sup>  
完成予定：36年3月

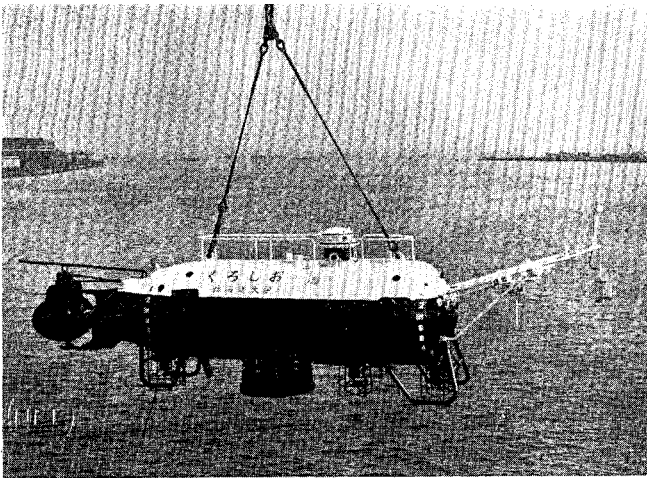
**建設予定工場**

- 東電・丸善石油
- 新日本窒素肥料
- 旭硝子（9月操業予定）
- 日本住宅公団
- 大日本インキ
- 昭和電工
- 三井造船
- 古河製業
- 古河電気工業

【千葉港建設局 提供】

**京葉工業地帯  
埋立工事進む**

左上方に煙突が4本見えるのが東電千葉火力発電所（11万坪，33年4月完成）その下が91万坪の川崎製鉄千葉製鉄所（32年12月完成）でともに現在の京葉工業地帯の中心的存在である。【本学会記事参照】



**潜水探測機“くろしお”改装**

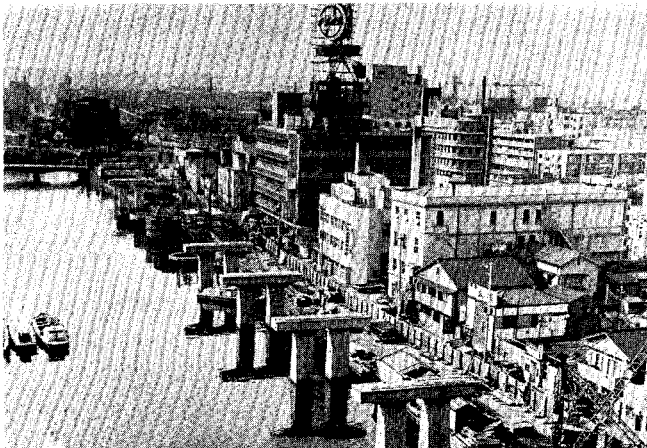
【本文ニュース参照】

本機は北海道大学水産学部に所属している，海底調査用の船であるが，今般大改装され性能はいちじるしく向上した。

観測窓16個を持ち，海底の観察，海底でのボーリング，海潮流の測定等に対し特殊の性能を持っている。

【国鉄建設局建設線課 提供】

**根岸線第一工区橋梁下部工事状況**



**根岸線（国鉄）橋梁工事進捗**

根岸線（桜木町・磯子間）の工事は本誌44巻10号にも紹介したが，その後順調に進捗している。井筒ならびにコアード杭を併用した基礎工を終了したものは逐次橋脚が築造され，写真に見るように美しい復線高架橋の建設譜が横浜市民を楽しませている。6月末の進捗率は約70%で来年度より順次これにPC桁を架けてゆく予定である。

【国鉄建設局建設線課 提供】